

図画工作科学習指導案

単元名：

「あの日あの時の気持ち」

(全6時間扱い中 第1時)

授業日時 2021年11月10日(水) 第5校時

授業学級 3年東組

授業会場 3年東組教室

授業者

指導者

(1) 主眼(授業の手立て&ねらい)

(○○の子ども達が)○○の場面で、○○を通して、○○を□□することができる／できるようになる。

綿を育ててきた子ども達が、作品のアイデアを考える場面で、どんな場面や気持ちを表すのかを考えたり、4枚の見本の絵を見てそのときの気持ちを考えたりすることを通して、表現の仕方には様々な方法があると知ることができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
--	------	-------------	----------------------	----

導入	1. 写真を見てそのときの気持ちを思い出す。 2. 単元の流れを説明する。	「なつかしい！」 「綿こんなに小さかったんだね。」	「みんなこの時のこと覚えてる？」 綿の写真を何枚か見せ、貼っていく。 【写真】 スライドを用意して単元全体の流れを確認する。 「今回の授業では綿を育てる中で感じた気持ちを表していこうと思います。」	10分 5分
	【学習問題】綿を育てる中で感じた気持ちを表そう。			
	2. 印象に残った場面、その時に感じた気持ちを書き出す。 3. 見本を見せる。	「綿がたくさん取れたときは嬉しかったな。」 「決まらないなあ。」 「誕生日！」 「誕生日の嬉しい気持ちかな？」 「プレゼントをもらったときの喜びじゃ無い？」 「同じテーマでもいろいろな絵になるんだね。」 「気持ちが伝わってくるね。」	「みんなが綿を育てていく中で印象に残った場面やそのときの気持ちなどを昨日国語の授業で習ったウェビングマップで描いてみよう」 【ワークシート】 「今書き出してくれたものの中でこれから絵として描いていきたいものを決めよう。」 「一つに絞らなくてもいいよ。これから作業を進めていく中で絞っていこう。」 「これから絵を描いていくんだけど、どんな風に描けばいいのかわからない人もいるよね。今から4枚の絵を見せるのでどんなテーマで絵を描いたのか予想してみてください。」 同じテーマで描いた異なる4枚の絵を見せる。 「それぞれの絵はどんな想いが込められていると思う？」 「では実際に聞いてみよう。」 ※それぞれの先生に話してもらう。 「今見せた3枚の絵みたいに、同じテーマでもいろいろな絵になったよね。みんなが綿を育ててきて印象に残っている場面や感じた気持ちを自分なりに表すならどのようにしたらいいかな。いろいろな方法で表そう。」	5分 5分

			【薄い紙】 「今日はたくさん紙もあるし、みんなが思いついたたくさん案を出して欲しいので消しゴムは使わずに描いてみよう。授業の最後には最低3枚描けるようにしよう！」	
	【学習課題】あの日、あのときの気持ちを表すためのアイデアを考えよう。			
展開	4. 作業	薄い紙に案をたくさん書き出す。 「綿を植えた時の事を描きたいな。」 「たくさん取れて嬉しかった時の気持ちを表したいな。」	クロムブックで今まで撮った写真などを見ながら描いていく。 机間指導を行う。	15分
終末	6. まとめ	「綿を取ったときの嬉しかったので、そのときの気持ちを顔の表情で表したいです。」 「綿の種を取るときにゴムを使うとふわふわになることを表すために綿とゴムを描きたいです。」	「どんなことを表すのか理由と一緒に今の考え発表してくれる人はいますか？」 ※児童の描いた絵を写真に撮り、全員に見えるようにテレビ画面に表示する。 「どんな場面や気持ちを表すかいろいろな考えがあるね。次の授業では、実際にいろいろな方法を使って描いていくので今日考えたアイデアの中でどれにするのかを考えておいてください。」	5分
【本時の評価（評価する対象）】 どんな場面、気持ちを表現するのか考えを持ち、表現の仕方には様々な方法があると理解する。				